

国立市議会議長 様
高柳貴美代

「 議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるような図をつくり、自治体のホームページで公開することに関する陳情 」

陳情の趣旨

日本は民主主義国家なので、国民は、政治家を選挙で選びます。

国民は、自分の理想を実現してくれると思える政治家に投票するわけですが、自分の理想を実現してくれる政治家を見分けるのは、簡単ではありません。

選挙に立候補する人は、街頭演説やマニフェスト等で、自分の考えを表明しますが、それらが守られないこともあるので、それだけでは十分とは言えません。

この度私が陳情することが行なわれれば、国民は、「政治家が言っていること」ではなく、「実際の行動」を知ることができるので、より正確に、自分の理想を実現してくれる政治家を選ぶことができます。

特に陳情は、市民の直接の声なので、陳情を審議し、その結果をホームページ等で公表すれば、市民は、各議員の目的や態度を、より正確に知ることができます。

請願は、議員の意に添わないものは受け付けてもらえないので、それができません。

どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるようにすることは、民意を政治に反映する上で、とても重要なことであり、国民の知る権利であり、民主主義の根幹であり、政治家の怠慢や横暴を防ぐための重要な仕組みであると、私は考えます。

このような理由から、この度の陳情を、是非、実現していただきたいと思っております。

陳情事項

議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるように、審議結果の図をつくり、自治体のホームページで公開してほしいです。※裏面に参考資料あり。特に「陳情の審議結果」について、そうしてほしいです。もし、陳情を審議していないのであれば、せめて市内在住の方の陳情に関しては、もしくは、持参した陳情に関しては、審議し、その結果を公表してほしいです。

※ちなみに、この取り組みは、全国の16以上の自治体で、すでに行われています。(秋田市、宇都宮市、新座市、八千代市、成田市、我孫子市、船橋市、小金井市、武蔵野市、墨田区、海老名市、寒川町、茅野市、金沢市、日吉津村、沖縄県) 東京都小金井市では、議案に「賛成」する議員は起立していますが、それをカウントし、図を作成しているそうです。※裏面の資料は、「小金井市 議案の審議結果」と検索すれば出てきます。

行：庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会

[illegible]